

様式 11-1

事業報告書

(自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称

医療法人尼崎厚生会 (財団)① ☒ 財団 ☐ 社団 (☐ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人☐ 出資額限度法人 ☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地

兵庫県尼崎市立花町 4 丁目 3 番 18 号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和 26 年 10 月 1 日

(4) 設立登記年月日 昭和 26 年 12 月 21 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長		
理 事		
同		
同		
同		
同		
同		
監 事		
同		
評 議 員		
同		
同		

注) 1. 社会医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 6 条の 5 第 6 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 6 条の 4 参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	医療法人尼崎厚生会（財団） 立花病院	兵庫県尼崎市立花町4丁目3番 18号	一般病床 68床 療養病床 204床 [医療保険 204床]
介護老人 保健施設	医療法人尼崎厚生会（財団） 立花介護老人保健施設	兵庫県尼崎市立花町4丁目4番 23号	入所定員 68 名 通所定員 33 名
介護老人 保健施設	医療法人尼崎厚生会（財団） 志津川五和の園介護老人保健施設	京都府宇治市志津川南詰 12 番 地	入所定員 152 名 通所定員 10 名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。
4. 介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
医療法人尼崎厚生会（財団） たちばな介護支援センター	兵庫県尼崎市立花町4丁目3番 18号	
医療法人尼崎厚生会（財団） デイサービスセンターそれい ゆ	兵庫県尼崎市武庫之荘5丁目 10番3号丸正マンション1階	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

	会議名	議決又は同意事項
令和 3 年 5 月 26 日	理事会	1) 令和2年度事業報告 2) 令和2年度決算報告
令和 3 年 11 月 17 日	理事会	1) 令和3年度中間決算報告
令和 4 年 3 月 16 日	理事会	1) 令和4年度事業計画 2) 令和4年度予算（案） 3) 令和4年度借入金額の最高限度
令和 3 年 5 月 29 日	評議員会	1) 令和2年度事業報告

令和 3 年 12 月 18 日 評議員会
令和 4 年 3 月 19 日 評議員会

- 2) 令和 2 年度決算報告
- 1) 令和 3 年度中間決算報告
- 1) 令和 4 年度事業計画
- 2) 令和 4 年度予算 (案)
- 3) 令和 4 年度借入金額の最高限度

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

令和 年 月 日 (施設名・事業所名)

令和 年 月 日

令和 年 月 日

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

令和 年 月 日 (指定内容)

令和 年 月 日

令和 年 月 日

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(9) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

法人名 医療法人尼崎厚生会（財団）

※医療法人整理番号 28015

所在地 兵庫県尼崎市立花町4丁目3番18号

貸借対照表
(令和 4 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	1,590,436	I 流動負債	805,785
現金及び預金	1,014,945	買掛金	19,556
医薬品	6,656	短期借入金	457,600
医療材料	6,197	未払金	146,260
給食材料	1,346	前受金	200
医療消耗品	2,192	預り金	22,894
その他材料	491	法人税等充当金	29,376
貯蔵品	3,172	賞与引当金	129,900
前払費用	24,402		
貸付金	5,428		
未収入金	525,549		
立替金	57		
II 固定資産	1,435,690		
1 有形固定資産	1,430,412	II 固定負債	427,002
建物	576,625	長期借入金	124,502
建物附属設備	143,254	退職給与引当金	302,500
構築物	1,043		
車両運搬具			
什器備品	49,639		
土地	635,673		
一括償却資産	24,178	負債合計	1,232,787
		純資産の部	
2 無形固定資産	1,123	科 目	金 額
電話加入権	1,082	I 資本金	5,073
ソフトウェア	41	II 剰余金	1,788,265
その他の無形固定資産		別途積立金	310,000
3 その他の資産		当期末処分利益	1,478,265
出資金		(うち当期利益)	128,214
差入保証金			
		純資産合計	1,793,338
資産合計	3,026,126	負債・純資産合計	3,026,125

千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人尼崎厚生会（財団） ※医療法人整理番号 28015
所在地 兵庫県尼崎市立花町4丁目3番18号

損 益 計 算 書
自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 31 日

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益	3,321,309	
2 事業費用	3,204,082	
(1)事業費		
(2)本部費		
本来業務事業利益		117,227
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益	14,592	
2 事業費用	10,767	
附帯業務事業利益		3,825
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業利益		121,052
II 事業外収益		
受取利息	19	
その他の事業外収益	346,938	346,957
III 事業外費用		
支払利息	2,621	
その他の事業外費用	271,092	273,713
経常利益		
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益		
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失		
税引前当期純利益		194,296
法人税・住民税及び事業税	66,081	
法人税等調整額		66,081
当期純利益		128,215

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
3. 千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

様式11-2

法人名 医療法人尼崎厚生会（財団）
所在地 兵庫県尼崎市立花町4丁目3番18号

※医療法人整理番号 28015

財 産 目 録
(令和 4 年 3 月 31 日現在)

1. 資 産 額	3,026,126 千円
2. 負 債 額	1,232,787 千円
3. 純 資 産 額	1,793,339 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	1,590,436
B 固 定 資 産	1,435,690
C 資 産 合 計 (A + B)	3,026,126
D 負 債 合 計	1,232,787
E 純 資 産 (C - D)	1,793,339

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。
千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人尼崎厚生会 (財団)

所在地 兵庫県尼崎市立花町4丁目3番18号

※医療法人整理番号 28015

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
役員の近親 者が代表で ある法人	株式会社有 和ホール ディングス (注1)	尼崎市	938,261	不動産の売 買、賃貸、 仲介及び管 理他	当法人、不 動産の賃借	賃借料の支 払 (注2)	57,086	地代家賃	0
役員の近親 者が代表で ある法人	有限会社メ デカルセン ター (注 3)	尼崎市	489,131	不動産の賃 貸管理並び に売買	当法人、不 動産の賃借	賃借料の支 払 (注4)	44,233	地代家賃	0
役員の近親 者が代表で ある法人	株式会社 ビーピー& ビー (注 5)	尼崎市	104,527	医療用機材、 医療用消耗品 の販売及び リース他	医療材料の 購入、リー ス他	医療材料の 購入・リー ス料支払 (注6)	113,634	買掛金 ・ 未払金	12,010

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注)

1. 当法人理事長島崎信子の配偶者が代表取締役である法人。
2. 不動産の賃借料は、近隣相場を参考にしている。
3. 当法人理事長島崎信子の長女が代表取締役である法人。
4. 不動産の賃借料は、近隣相場を参考にしている。
5. 当法人理事長島崎信子の義理の娘が代表取締役である法人。
6. 医療消耗品の購入に関する取引価格は市場価格を勘案・決定、支払条件は翌月末振込としている。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人尼崎厚生会（財団）
理事長 島崎 信子 様

私は、医療法人尼崎厚生会（財団）の令和3会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び寄附行為に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び寄附行為に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実は認められません。

令和4年5月23日

医療法人尼崎厚生会（財団）

監事 永田 晋